

## 愛と希望の復興：宮城県岩沼市

## ペアリング支援ニュース

### 豊かな自然を活用し、安全で楽しくくらしの場をつくる長谷釜地区

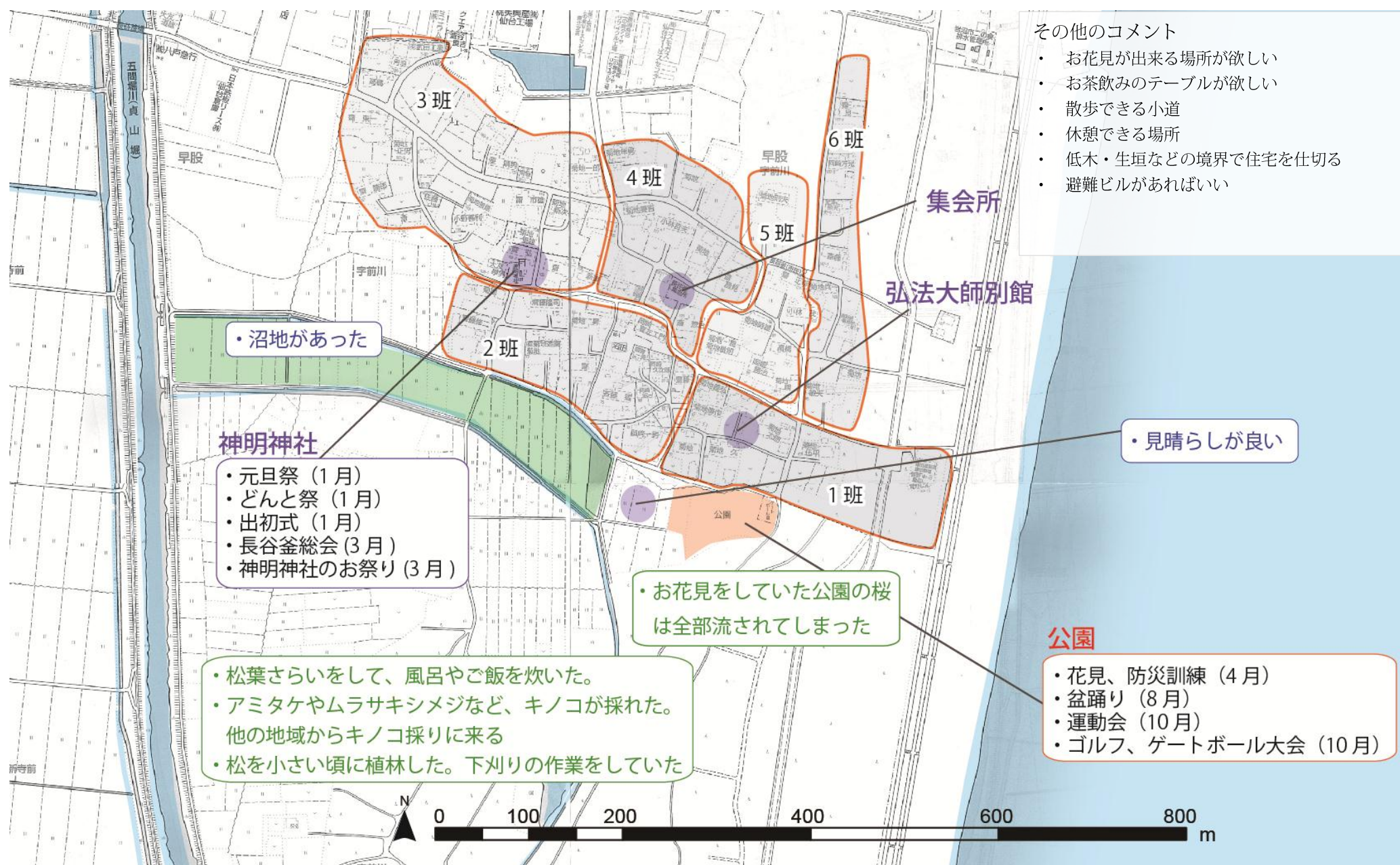
7月8日、岩沼市仮設住宅東集会所において、これからのまちを考えるワークショップが行われました。長谷釜地区に関しては、今回が初めての具体的なまちの将来像に関するワークショップでした。熱心な話し合いの後、右のような「長谷釜まちづくりプロジェクト」が提案されました。再生可能エネルギーの利用、電柱の地中化、新しいコミュニティ交通などです。さらに、実際の地図と、敷地面積、建物の大きさなどが正確に落とされた模型を使って、住民の方々の手でまちの形を考えていきました。その中で、かつての神明神社のように、まちの真ん中に、集まりやすい場所をつくりたい、子供が安全で楽しく遊べる場所が欲しいなどの具体的な意見が多く出ました。たくさんのおみなさんが集まり、実際に手を動かし、熱気に包まれたワークショップでした。



写真：ワークショップでの話し合いの様子

#### 長谷釜まちづくりプロジェクト

1. みんなが集まりやすい場所を真ん中につくる  
(例 神明神社の大イチョウ、集会所、バーベキュー広場)
2. 子供が安全で、楽しく遊べる場所 (安全で美しい調整池)
3. すばやく避難できる情報システム (防災無線)
4. 電柱地中化
5. 自然豊かな昔の集落を復元したい
6. 再生可能エネルギー (太陽光)
7. 新しいコミュニティ交通 (高齢者、子供)
8. 各家庭に暮らしの情報を提供
9. 歩いていける商店街



図：長谷釜地区の暮らし（震災前）

この内容は、岩沼市玉浦西地区まちづくり検討委員会に反映される予定です。